

SDX ファイルを使用した個人練習の一例

60周年記念演奏会の候補曲の楽譜が、PDF ファイルで SUMC 同窓会のホームページにアップされました。同時に、コンピューターミュージックソフト“スコアメーカー”で作成された SDX ファイルもアップされています。この SDX ファイルを使用しますと、個人練習を非常に効果的に行うことができます。私が SDX ファイルを使用して行っている個人練習の方法を紹介します。

1. SDX ファイルの使い方

SDX ファイルの使い方は、ホームページに掲載してある SDX ファイル解説書を参照してください。スコアメーカー（有償）か、スコアプレーヤー（無償）を PC にダウンロードする必要があります。スコアプレーヤーでも或る程度のことはできるのですが、いくつかの便利な利用法があるので、私はスコアメーカーを使用しています。

2. 曲の試聴

始めは、そのまま聴いて、曲の感じを掴みます。カラオケと同じように赤いマーカが、楽譜をトレースしてくれるので、譜面を見失うことはありません。ホームページには SDX ファイルとして、Score.SDX(①)と Tremolo Score.SDX (②) の 2 種類があります。②は、マンドリンのトレモロとピッキングの使い分けを音符で示しており、実際に近い音が出ます。試聴はこちらを使用します。またこれを印刷してトレモロの回数など演奏の参考にするといいと思います。①は実際の楽譜になっており、マンドリンのトレモロとピッキングが正確に表現できていませんが、後述する PC のモニターを見ながらの練習にはこちらのファイルを使用します。

3. 自分のパート譜の把握

自分のパート譜以外の音量を下げて、自分のパート譜を聴き易くして、リズムその他を把握します

4. SDX ファイルの加工と初期練習（この操作は無償のプレーヤーでは出来ません）

PC の合奏に合わせて練習開始ですが、PC 操作後の時間的余裕と、最初のスピードを把握するために最初に予備の 1 小節を入れて、4 分音符を入れておきます。次にフェルマータやリタルランドなど速度が変化する音楽記号があると、PC 音源と合わせにくいので、記号を削除して音源を一定の速度になるようにしておきます。こうして加工した SDX ファイルは別の名前を付けて保存しておきます。この加工した SDX ファイルを使って、音楽記号は無視して譜面どおり正確に弾ける練習を繰り返します。最初は自分のパートの音量をあげておいて練習し、慣れてきたら、自分のパートを消音して練習します。

5. 速度を落とした部分練習

運指の難しい部分や、演奏速度が速い部分は、速度記号を修正して演奏速度を落として練習します。プレーヤーはテンポスライダーを操作して速度を変えることができます。

6. オリジナル SDX ファイル使った練習

一定速度で或る程度正確に弾けるようになったら、オリジナル SDX ファイルを使用した練習に移ります。速度記号等の音楽記号が入りますので PC のモニターを見ながら、移動する赤のマーカ―を指揮棒代わりに練習します。ノート PC などモニターが小さい場合は、HDMI ケーブルなどを使って大型テレビ画面を使用します。

尚、PC の内臓メモリーを多く消費していて、PC の動きが悪い場合は、マーカ―の動きが乱れることもあるようです。スコアメーカーが必要ですが、メトロノーム音をパート譜として追加し、その音を指揮棒代わりにする方法もあると思います。

以上が私の行っている SDX ファイルを使った個人練習方法です。スコアプレーヤーでも、そこそこに使えますが、スコアメーカーを使われることをお勧めします。ほんの一部の機能しか使っていませんが、大変便利なソフトです。

付録-1 スコアメーカーのスキヤナー認識機能

これは便利な機能です。楽譜（スコア）をスキヤナーで読み取ると自動的に SDX ファイルを作成してくれます。精度的には 9 割前後ですが、読み取り間違い部分をマーキングしてくれますので修正も楽です。（印刷楽譜に限りますが）そのままでも曲の感じは掴めますので、選曲のときは便利です。

付録-2 スコアメーカーとスコアメーカーZERO との違い

ZERO はスコアメーカーの後継で高機能になっていますが、一番大きな違いは、スコアメーカーは永久使用权（バージョンアップは有料）があるのに対して、ZERO は年間又は月間で料金を払って使用する定額課金ソフトです。個人的には ZERO は高機能ではあるが重たくて、スコアメーカーの方が好きです。ただ、ソフト供給元（河合楽器）は今後 ZERO に絞る方向の様です。ZERO の体験版に付いているプレーヤーは操作が使い易くなっており、音質も良くなっています。プレーヤーを使用する人は ZERO の体験版をダウンロードしてください。

西日本支部長 伊東義敏（S45 年工学部卒）